

第15回文化資源学フォーラム

キャラクター考

— 『刀剣男士』の魅せるもの —

ご当地キャラや企業マスコット、2次元美少女など、現代日本のあらゆる場所にキャラクターがいる。「刀剣男士」もその一例である。男子ではなく「男士」。『刀剣乱舞-ONLINE-』というゲームに登場する、実在の刀や槍、薙刀をイケメンな姿に顕した架空のキャラクターたちのことだ。彼らは今若い女性を中心に多くのファンを集めており、博物館や社寺がキャラクターのモデルとなった刀剣を公開する動きにもつながった。刀剣というモノは、「刀剣男士」として生まれ変わり、武器や美術品を超えたキャラクターとなることによって、新しい価値を付与されたのではないか。

本フォーラムでは、「刀剣男士」を手掛かりに、「キャラクター」がある文化の潜在的な価値を引き出し、また新たな価値を付与し、それをより多くの人に伝える可能性を考察する。

刀×イケメン=現代日本の九十九神

【開催要項】

- 日 時 : 2016年2月13日(土) 14:00~16:40
会 場 : 東京大学本郷キャンパス法文2号館2階1番大教室
参加費 : 無料
定 員 : 150名(要申込み/先着順)
主 催 : 東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究室
後 援 : 文化資源学会
企画・運営 : 「文化資源学フォーラムの企画と実践」ゼミ履修生

【お申込み方法】

以下の項目(必須)を明記の上、フォーラム受付係までメールにてお申込みください。

- (1) 氏名 (2) 氏名フリガナ (3) メールアドレス (4) 連絡先(電話番号)

お申込み先: bforum@l.u-tokyo.ac.jp

お問合せ先: bunkashigen2015@gmail.com

【プログラム】

- 13:30 受付開始
14:00 開会
14:05 学生発表
14:30 ゲスト講演 陸川和男「キャラクターとはなにか」
15:00 ゲスト講演 岡本 健「刀剣巡礼」
15:30 -休憩-
15:40 パネルディスカッション「現代日本のキャラクター」
司会：木下直之（東京大学教授）
16:40 閉会



※講演タイトルは仮題です

【ゲスト】

陸川和男（りくかわ かずお）

株式会社キャラクター・データバンク 代表取締役社長
産業能率大学 コンテンツビジネス研究所 客員研究員
一般社団法人キャラクターブランド・ライセンス協会 理事／事務局長
著書に『図解でわかるキャラクターマーケティング』（共著、日本能率協会マネジメントセンター、2001年）など。

岡本 健（おかもと たけし）

奈良県立大学 地域創造学部 准教授
京都文教大学講師、奈良県立大学講師を経て、2015年4月より現職。
専門は、観光社会学、コンテンツツーリズム学、ゾンビ学。
著書に『コンテンツツーリズム研究』（編著、福村出版、2015年）など。

□■ご取材・撮影に関するお問合せ■□


第15回文化資源学フォーラム事務局

所在：〒113-0033 文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院人文社会系研究科 文化資源学研究室内

Tel&Fax：03-5841-3722（東京大学文化資源学研究室 月-木 11:00-17:00）

E-mail：bunkashigen2015@gmail.com

 www.facebook.com/bunkashigen2015

 @bunkashigen2015

